

令和7年度 学校評価(生徒・保護者)の結果から

教頭 渡邊 有希

12月、保護者・生徒の皆さんに学校評価アンケートへのご協力をいただきました。その結果を、2月4日の「広陵中学校区学校運営協議会」(帷子・広陵の教育を語る会)でも見ていただき、そこでいただいたご意見も踏まえて、今後の教育活動に生かすために次のように考察しましたのでご一読ください。

生徒評価において「人との関わり」に関連した項目はとても高い結果でした。多くの生徒が「安心感」「居場所」があると感じてくれていることを嬉しく思います。反面、NO.1、NO.2の結果に表れるように「自分に自信を持ち切れていない」と感じている生徒がいることも事実です。全員が「自分を好き」と言える学校づくりをこれまで以上に目指します。

保護者評価においても、多くの点で高い評価をいただき、これまでの取り組みの方向は大きく間違っていないと受け止めています。

そんな中、生徒・保護者共に「自分の夢や目標がもてない」と回答した人が多く見られました。この結果について学校運営協議会の場でも話題となりましたが、「小中学生で将来の夢がもてていないことが悪い印象を与える問いは、とても酷である。高校や大学等、もっと先に決める人が現実には多いのではないか。この結果だけで学校や保護者が悲観することはなく、職業講話やキャリアサポートなど、これからも続けてもらえばよいと思います。」等、とても参考になるご意見をいただきました。また、NO.14についても「学校が背負いこむ内容ではない。コロナ禍以降、自治会活動もどんどん縮小しており、大人でさえ地域の伝統や自然に関わることが無くなっている。保護者も含め地域の大人がこの結果から考える必要がある。」という意見が出ました。

1月の学校便りにも書きましたが、帷子地区には学校や教員に過度な負担を求めない「地域の子は地域で育てる」といった考え方が根付いています。今年度、学校評価アンケートの結果を、学校だけでなく「広陵中学校区学校運営協議会」の場で、保護者・地域の代表者と一緒に考察でき、私たち学校は、改めて「自信」と「安心感」をもつことができました。

これからも、保護者・地域の皆様と力を合わせ「笑顔あふれる広陵中学校」づくりにまい進いたします。

令和7年度 学校評価(生徒)

令和7年度 学校評価(保護者)

A:あてはまる B:どちらかというあてはまる C:どちらかというあてはまらない D:あてはまらない

A:あてはまる B:どちらかというあてはまる C:どちらかというあてはまらない D:あてはまらない

No	項目	A	B	C	D	A+B	前年度
1	「今の自分のままでいいね」と思える。(うまくいかなことがあっても、それも自分だと思える。)	44	39	12	5	83	
2	自分にはよいところがあるとと思う。(自分には長所や得意なところがあると感じている。)	56	30	11	3	86	
3	周りの人たちの関わりの中で、お互いを尊重し合うことは大切だと思う。	92	8	0	0	100	+2
4	友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる。	72	25	3	0	97	+1
5	友だちと話したり、一緒に何かに取り組んだりすることは好きである。	75	22	3	1	97	±0
6	自分の考えや気持ちを、相手に分かりやすく伝えている。	43	44	10	3	87	
7	体育の授業や休み時間の活動を通して、以前よりも運動するのが好きになった。	47	30	13	10	77	
8	外国語(英語)の学習は好きである。	35	29	24	12	64	
9	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。	93	6	1	0	99	
10	将来の夢や目標を持っている。	37	26	26	11	63	-12
11	授業にICT(タブレット)を活用している。	77	20	3	0	97	
12	学校に行くのが楽しいと思う。	54	34	8	4	88	-5
13	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。	37	43	16	4	80	+15
A+B 平均						86	-1

※昨年度と今年度で質問内容が同じものについてのみ比較してあります。

No	項目	A	B	C	D	A+B	前年度
1	未来の笑顔につながる「笑顔のもと」を育むことを目指して、地域、家庭、学校が連携した取り組みを行っている。	24	67	8	1	91	+14
2	お互いの良いところを認め合い、助け合いながら、毎日を過ごしている。	32	62	6	0	94	-3
3	お互いに助け合い、支え合えるような、温かい人間関係を作っていくことを大切にしている。	43	54	3	0	97	+11
4	早寝早起きや規則正しい食事など、健康な生活の基礎を整えている。	27	56	16	1	83	-11
5	食事は、体を作る大切な時間だと考え、食べ物のことにも関心を持ち、安全で健康な食生活を送れるように工夫している。	38	52	10	0	90	-7
6	周りの人たちと気持ちよく過ごせるように、挨拶や返事、順番を守るなどを大切にしている。	49	49	2	0	98	+3
7	国籍の異なるお友達と接する中で、それぞれの文化や考え方を理解し、尊重する心を育んでいる。	37	54	8	1	91	+21
8	いじめをなくすにはどうしたらよいか、自分たちの問題として向き合っている。お互いを思いやり、困っている友達がいたら助けられるような、優しい心と行動力を身に付けようとしている。	35	62	3	0	97	+12
9	自分で『なぜ?』と問いかけたり、進んで勉強に取り組んだりすることで、基礎からしっかりと学んでいる。その結果、『分かった!』という喜びや、学ぶことの楽しさを感じている。	19	55	24	2	74	-2
10	将来の夢や、やってみたいことを見つけて、それに向かって取り組んでいる。	24	42	29	5	66	-1
11	ICT(タブレット)をルールを守りながら、安全に使い、授業や調べものに役立てている。	38	50	10	2	88	+17
12	自分の得意なことや好きなことを見つけて、それをさらに伸ばせるよう取り組んでいる。	32	49	16	3	81	±0
13	私たちのふるさと「可見」への愛着を育むために、地域のお祭りや行事に積極的に参加している。	28	51	15	6	79	+12
14	地域の自然や歴史、伝統行事などを学びながら、地域の方々と交流している。	7	40	42	11	47	-17
15	家庭・地域・学校が協力しながら、お子さんが健康で、周りの人たちと仲良くできるように見守り、育てている。	26	63	11	0	89	+14
16	学校は、安全指導(交通安全、命を守る訓練、安全な学校生活など)、事故の未然防止や、危険回避をするよう努めている。	33	64	2	1	97	+3
17	学校は、学校だより、HP等を活用して、情報提供を行っている。	50	47	3	0	97	±0
A+B 平均						86	+4